

# 平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会

（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

 澁澤倉庫株式会社

平成27年11月17日

## 目次

	ページ
I. 平成28年3月期第2四半期の概要	
I-1. 連結経営成績	3
I-2. 個別経営成績	4
I-3. 事業セグメント別営業収益	5
I-4. 事業セグメント別営業利益	6
I-5. 連結財政状態	7
I-6. 連結貸借対照表	8
I-7. 連結キャッシュ・フローの状況	10
II. 平成28年3月期の業績予想	
II-1. 平成28年3月期の連結業績予想	11
II-2. 事業セグメント別営業収益予想	12
II-3. 事業セグメント別営業利益予想	13
III. 中期経営計画	14
IV. コーポレートガバナンス	19
V. 当期の設備投資の状況（資金ベース）	20
VI. 配当の状況	21

## I - 1. 連結経営成績

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
営業収益	27,362	28,923	1,561	5.7%
営業利益	1,221	1,388	167	13.7%
営業外損益	16	▲26	▲43	—
経常利益	1,238	1,362	124	10.0%
特別損益	▲38	—	38	—
法人税等	429	491	61	—
非支配株主に帰属する 四半期純利益	27	18	▲9	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	742	852	110	14.8%

❖ 滋澤倉庫株式会社

3

## I - 2. 個別経営成績

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
営業収益	23,790	25,348	1,558	6.6%
営業利益	1,076	1,223	146	13.6%
営業外損益	12	▲1	▲14	—
経常利益	1,089	1,221	132	12.2%
特別損益	▲50	—	50	—
法人税等	378	432	54	—
四半期純利益	660	789	129	19.5%

❖ 滋澤倉庫株式会社

4

### I-3. 事業セグメント別営業収益

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
物流事業	24,584	26,024	1,440	5.9%
倉庫業務	5,031	5,345	314	6.2%
港湾運送業務	2,938	2,766	▲171	▲5.8%
陸上運送業務	13,911	14,503	591	4.3%
国際輸送業務	1,873	1,805	▲67	▲3.6%
その他の物流業務	829	1,603	774	93.3%
不動産事業	2,849	2,940	91	3.2%
計	27,433	28,965	1,531	5.6%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲71	▲41	29	—
連結営業収益	27,362	28,923	1,561	5.7%

### I-4. 事業セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比	
			金額	比率
物流事業	680	845	164	24.3%
不動産事業	1,312	1,355	42	3.3%
計	1,992	2,200	207	10.4%
調整額	▲771	▲811	▲40	—
連結営業利益	1,221	1,388	167	13.7%
営業利益率	4.5%	4.8%	0.3ポイント	—

## I-5. 連結財政状態

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
総資産	98,021	93,898	▲4,122
負債	58,390	54,119	▲4,270
純資産	39,631	39,779	148
(うち非支配株主持分)	(958)	(966)	(7)
自己資本比率	39.5%	41.3%	1.8ポイント
1株当たり純資産	508.67円	510.53円	1.86円

## I-6. 連結貸借対照表①

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
流動資産	26,962	23,106	▲3,855
現金及び預金	6,764	6,262	▲501
受取手形及び取引先未収金	9,393	10,374	981
有価証券	8,000	4,500	▲3,500
固定資産	71,028	70,766	▲262
有形固定資産	54,251	54,359	107
建物及び構築物(純額)	32,391	33,816	1,425
その他(純額)	3,070	1,759	▲1,310
無形固定資産	927	1,175	247
投資その他の資産	15,849	15,231	▲617
投資有価証券	14,017	13,323	▲694
繰延資産	30	25	▲4
資産合計	98,021	93,898	▲4,122

## I-6. 連結貸借対照表②

(単位：百万円)

	前期末	当四半期末	前期末比
流動負債	17,458	19,471	2,012
短期借入金	5,846	10,956	5,110
固定負債	40,931	34,647	▲6,283
社債	7,000	7,000	—
長期借入金	25,538	19,471	▲6,067
長期預り金	4,620	4,581	▲39
負債合計	58,390	54,119	▲4,270
株主資本合計	34,547	35,095	548
利益剰余金	21,058	21,607	548
その他の包括利益累計額	4,125	3,717	▲408
その他有価証券評価差額金	4,275	3,804	▲471
非支配株主持分	958	966	7
純資産合計	39,631	39,779	148
負債純資産合計	98,021	93,898	▲4,122

❖ 滋澤倉庫株式会社

9

## I-7. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
営業活動によるCF	2,069	175	▲1,893
(内、減価償却費)	(1,247)	(1,299)	(51)
投資活動によるCF	▲2,171	▲2,920	▲748
財務活動によるCF	1,858	▲1,282	▲3,140
現金及び現金同等物の 期末残高	9,578	8,526	▲1,052

❖ 滋澤倉庫株式会社

10

## Ⅱ-1. 平成28年3月期の連結業績予想

(単位：百万円)

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
営業収益	55,061	28,923	28,596	57,500	2,438	4.4
営業利益	2,680	1,388	1,611	3,000	319	11.9
経常利益	2,689	1,362	1,437	2,800	110	4.1
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,995	852	907	1,760	▲235	▲11.8

## Ⅱ-2. 事業セグメント別営業収益（予想）

(単位：百万円)

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
物流事業	49,409	26,024	25,725	51,750	2,340	4.7%
倉庫業務	10,004	5,345	5,484	10,830	825	8.2%
港湾運送業務	5,831	2,766	2,873	5,640	▲191	▲3.3%
陸上運送業務	27,814	14,503	14,396	28,900	1,085	3.9%
国際輸送業務	3,964	1,805	2,024	3,830	▲134	▲3.4%
その他の物流業務	1,795	1,603	946	2,550	754	42.0%
不動産事業	5,756	2,940	2,809	5,750	▲6	▲0.1%
計	55,166	28,965	28,534	57,500	2,333	4.2%
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	▲105	▲41	41	—	105	—
連結営業収益	55,061	28,923	28,576	57,500	2,438	4.4%

## Ⅱ-3. 事業セグメント別営業利益（予想）

（単位：百万円）

	前期実績	上半期 (1Q・2Q) 実績	下半期 (3Q・4Q) 予想	当期予想	前期比	
					金額	比率
物流事業	1,546	845	1,034	1,880	333	21.6%
不動産事業	2,727	1,355	1,344	2,700	▲27	▲1.0%
計	4,273	2,200	2,379	4,580	306	7.2%
調整額	▲1,593	▲811	▲768	▲1,580	13	—
連結営業利益	2,680	1,388	1,611	3,000	319	11.9%
営業利益率	4.9%	4.8%	5.6%	5.2%	0.3ポイント	—

## Ⅲ-1. 中期経営計画（事業戦略）

1. 物流センター一括受託業務の更なる拡大
2. 物流サービスの付加価値向上
3. 物流事業と不動産事業の融合による新たな付加価値の創造
4. 海外拠点の拡充と既存海外拠点の業域の拡大
5. 不動産事業の収益性確保
6. 経営基盤の強化

### Ⅲ-2. 中期経営計画（施設・拠点の稼働状況）

- 厚木：2014年1月GLP厚木に拠点開設（14,000㎡）  
⇒ 消費財の物流センターとして100%稼働
- 大阪茨木Ⅰ期：2014年4月新倉庫竣工（21,650㎡）  
⇒ 物流賃貸施設として100%稼働
- 横浜恵比須町：2014年8月新倉庫竣工（20,750㎡）  
⇒ 自社使用の物流スペースと賃貸施設、物流スペースは100%稼働、賃貸施設は50%稼働
- 大阪茨木Ⅱ期：2015年5月新倉庫竣工（16,726㎡）  
⇒ 自社使用の倉庫として飲料等の取扱開始70%稼働
- 不動産：永代のオフィスビル2棟賃貸面積計（30,142㎡）  
⇒ 新規テナント入居により2015年度期初よりフル稼働

### Ⅲ-3. 中期経営計画（倉庫・陸運事業拡大への取組）

#### ➤ 飲料取扱の拡大

飲料メーカー各社の動向を注視し  
首都圏における拠点の拡充を検討

#### ➤ 流通加工業務の拡大

付加価値の高い保管貨物の獲得  
従来型の保管からの転換

#### ➤ 通販物流センターとの協働

通販事業者が不得手とする大型・  
重量物などのデポ業務への取組



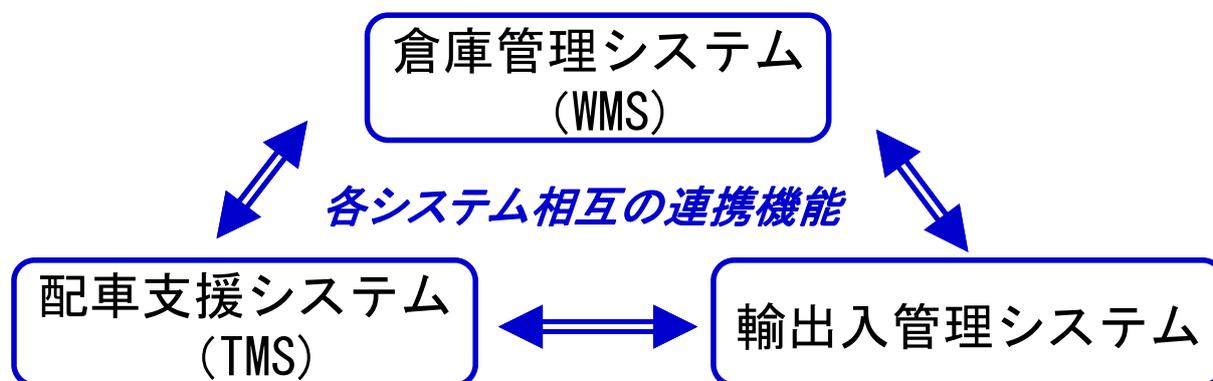
### Ⅲ-3. 中期経営計画（倉庫・陸運事業拡大への取組）

- 繁忙期・閑散期の平準化  
飲料やエアコンなど夏場の季節商品が多い⇒冬型・通年貨物の拡大
- モーダルシフトの推進  
環境負荷の低い輸送手段への転換。フェリー・鉄道輸送の拡大
- スwitching輸送への取組  
ドライバー不足への対応と運行管理の徹底。中継拠点のダイヤ化により輸送力を確保



### Ⅲ-4. 中期経営計画（業務の効率化への取組）

- 業務システムの全面的なリニューアルを計画  
(2016年度～2017年度にかけて順次導入予定)



- ◆ WMS : 複数システム統合、業務の標準化、作業ツール連携
- ◆ TMS : 自動配車や動態管理機能の追加
- ◆ 輸出入: NACCSとのリアルタイム連携、ステータス管理強化

## IV. コーポレートガバナンス

### ➤ コーポレートガバナンス・コードへの対応

「コーポレートガバナンス方針」 11月2日当社HPに開示

⇒ <http://www.shibusawa.co.jp/company/corporate.html>

「コーポレートガバナンスに関する報告書」 11月2日東証に提出

⇒ <http://www2.tse.or.jp/tseHpFront/JJK010030Action.do>

### ➤ 「方針」および「報告書」の主な内容

- ◆ 特定の開示事項(政策保有・取締役の指名、報酬・社外役員の独立性判断基準・株主との対話方針等)
- ◆ 本年6月の株主総会において社外取締役2名を選任
- ◆ 取締役会の諮問機関として、社外取締役2名を含むガバナンス委員会を設置
- ◆ 資本政策の方針(資金調達・株主還元・ROE)
- ◆ 取締役会の実効性の評価など未実施項目はエクスプレイン

## V. 当期の設備投資の状況 (資金ベース)

(単位：百万円)

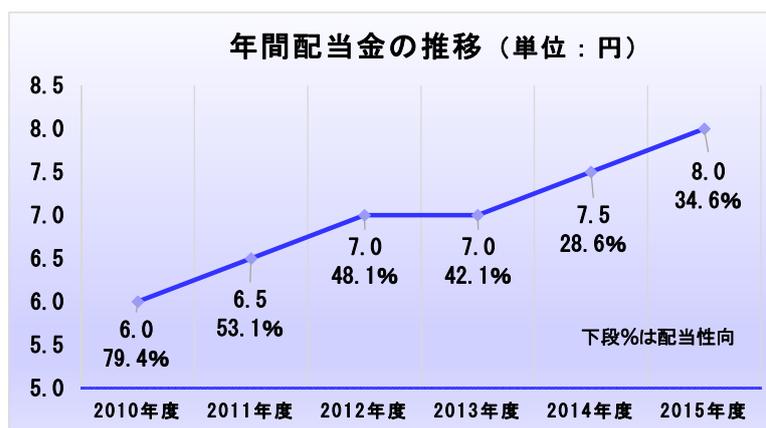
	当第2四半期 実績	当期見込
横浜／恵比須町再開発工事関係	1,110	1,110
大阪／茨木再開発工事関係 (第Ⅱ期)	812	1,830
オフィスビル関係改修工事	413	610
その他設備改修工事他	54	140
荷役設備機器等購入	10	40
物流システム他開発・改修等	339	450
連結子会社 車両購入等	212	270
合 計	2,950	4,450

## VI. 配当の状況

(単位：円)

		中間配当	期末配当	年間配当	配当性向 (連結)
平成27年3月期	実績	3.50	4.00	7.50	28.6%
平成28年3月期	予定	4.00			
	予想		4.00	8.00	34.6%

- 株主還元方針
- ◆ 安定配当
- ◆ 配当性向は特殊要因を除く連結当期純利益の30%を目安



滋澤倉庫株式会社

21

本日は当社の決算説明会にご出席賜り  
ありがとうございました。

今後とも投資家様との対話を深め、  
企業価値の向上につとめてまいりますので、  
よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢、経営環境の変化等により異なる可能性があります。

IRに関するお問い合わせ先：

総合企画部

池田 覚

電話：(03) 5646-7263

E-mail：ikedasatoru@shibusawa.co.jp

滋澤倉庫株式会社

22

# 平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会

## 補 足 資 料

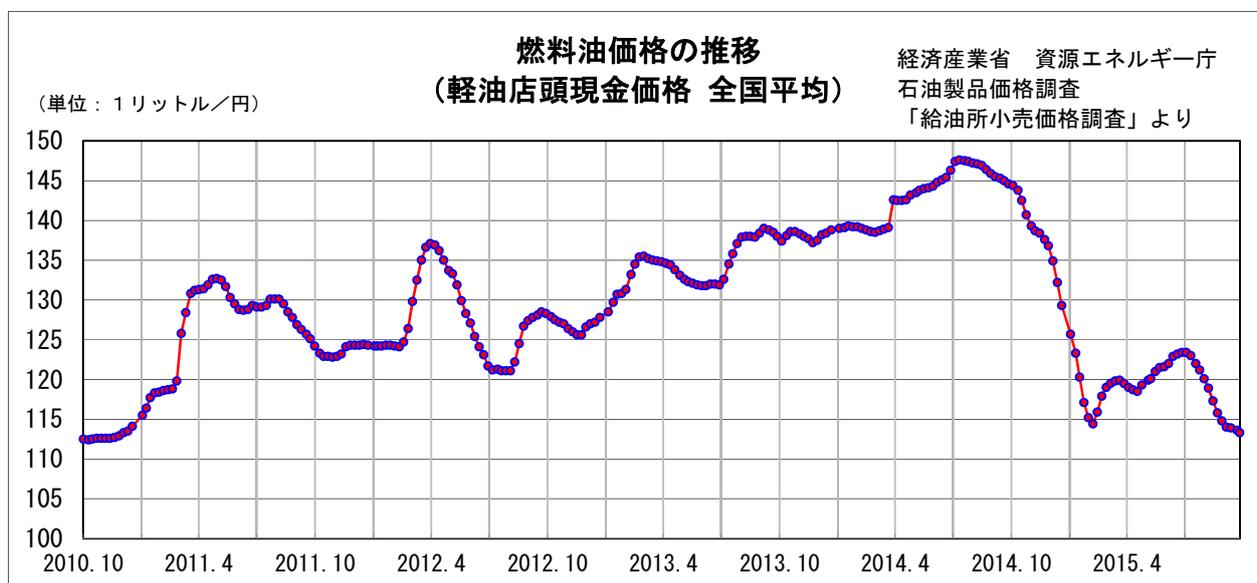
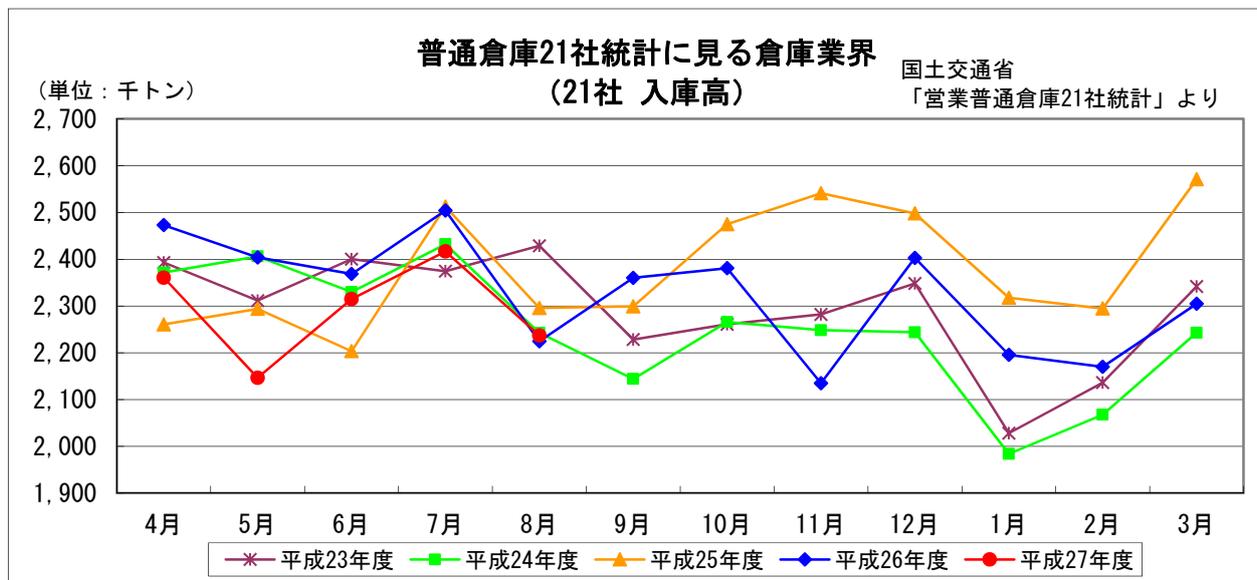
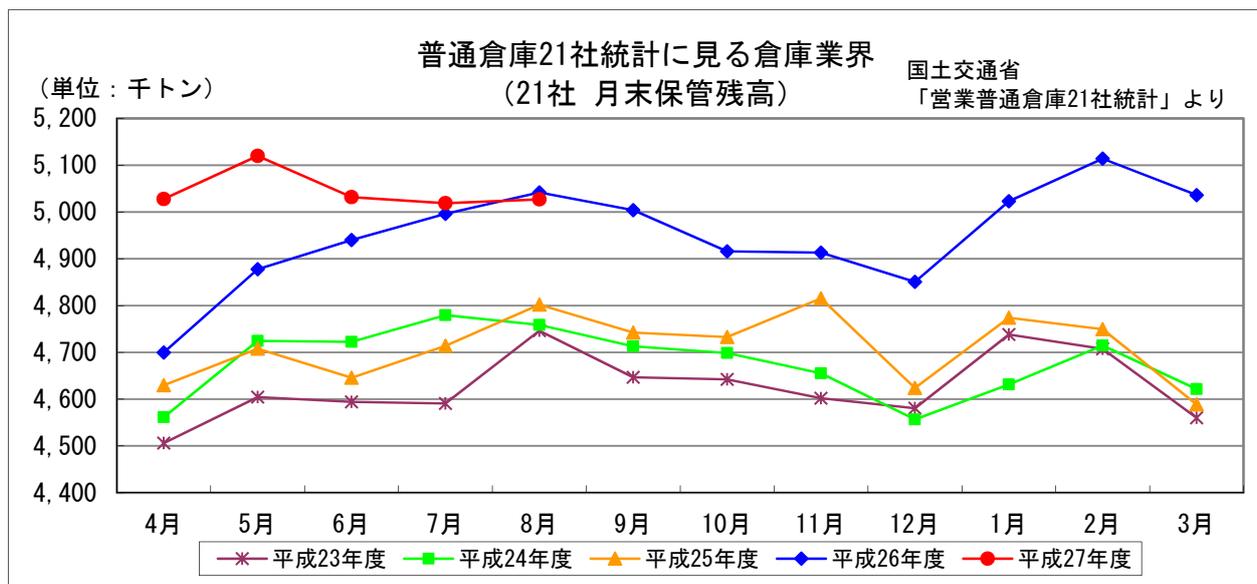
### （業界の状況）

- ① 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 月末保管残高）
- ② 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 入庫高）
- ③ 燃料油価格の推移（軽油店頭現金価格 全国平均）
- ④ 東京と大阪・名古屋のビジネス地区の平均空室率の比較
- ⑤ 東京ビジネス地区 平均賃料（坪当たり）の変化

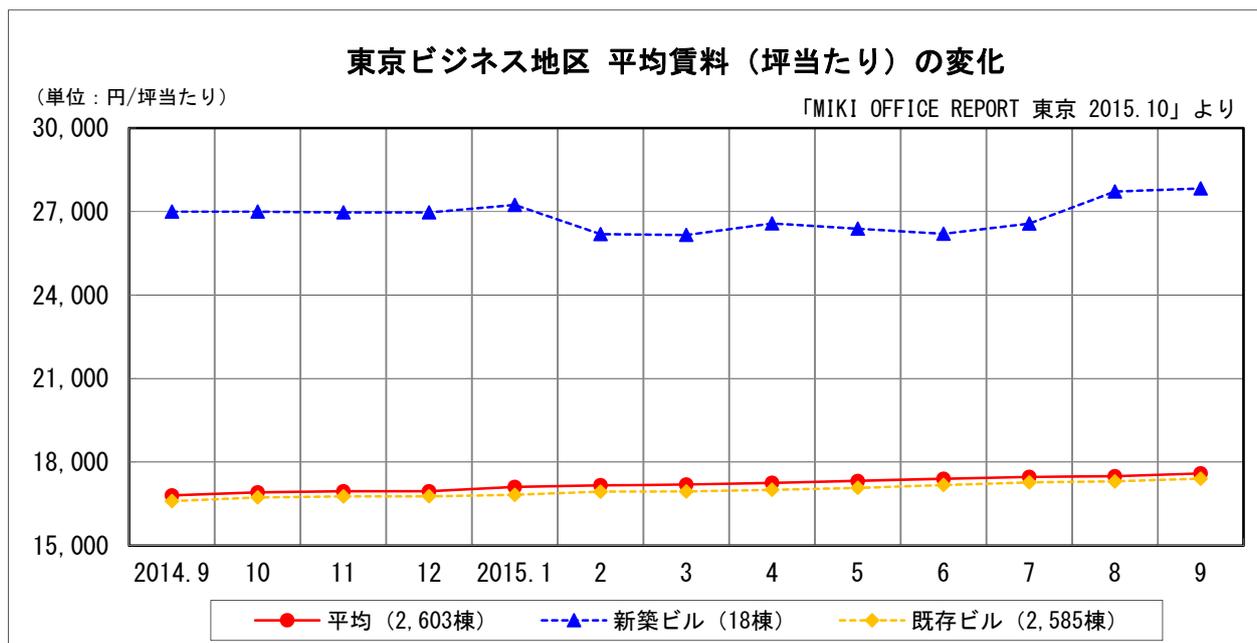
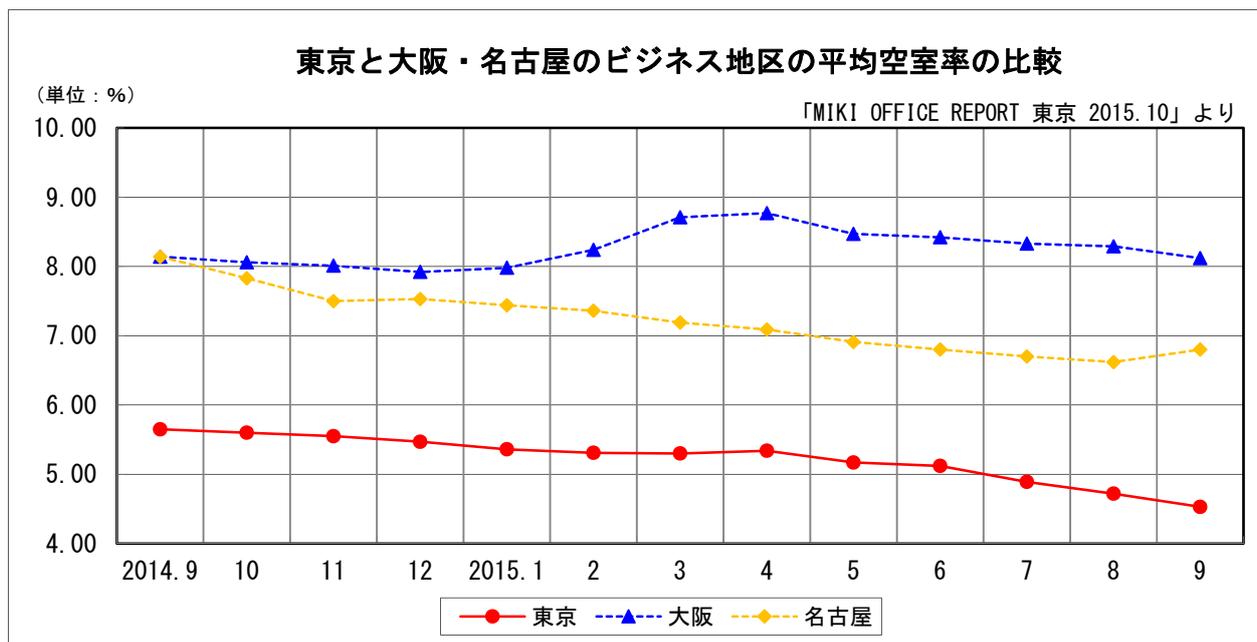
### （当社グループの状況）

- ⑥ 入庫高・出庫高合計 推移表
- ⑦ 保管残高合計 推移表
- ⑧ 港湾運送取扱量 推移表
- ⑨ 輸出入海貨取扱量 推移表
- ⑩ 航空貨物 輸出屯数 推移表
- ⑪ 航空貨物 輸入件数 推移表
- ⑫ 事業セグメント別 営業収益推移表
- ⑬ 事業セグメント別 構成比
- ⑭ 物流事業セグメント別 営業収益推移表

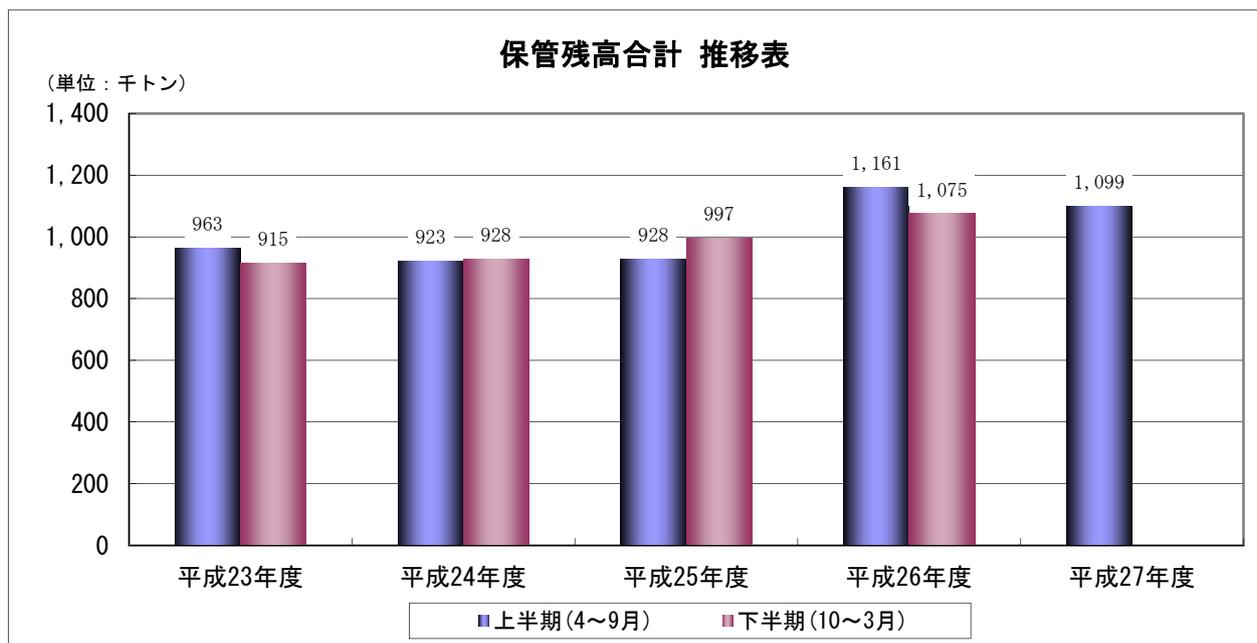
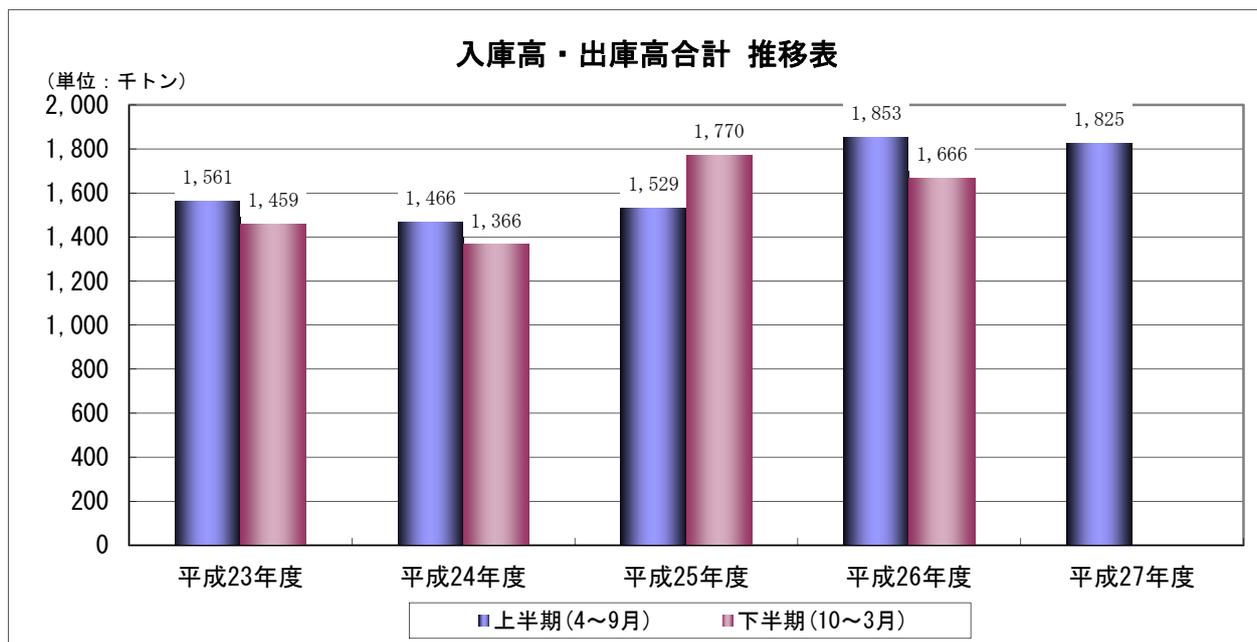
平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



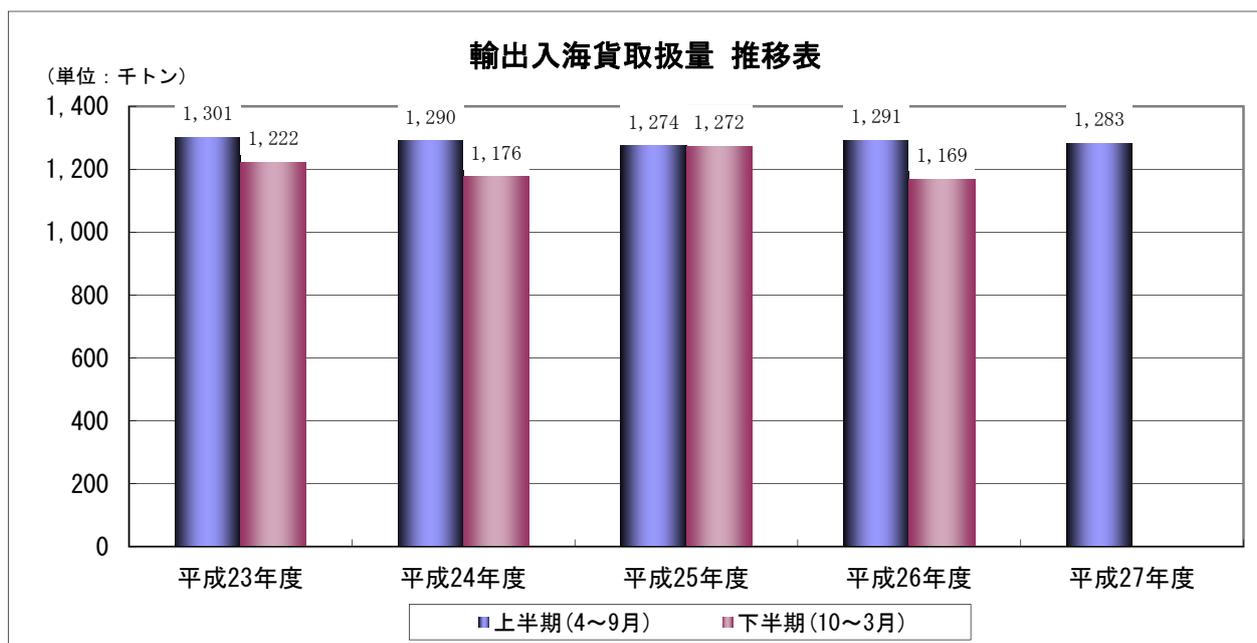
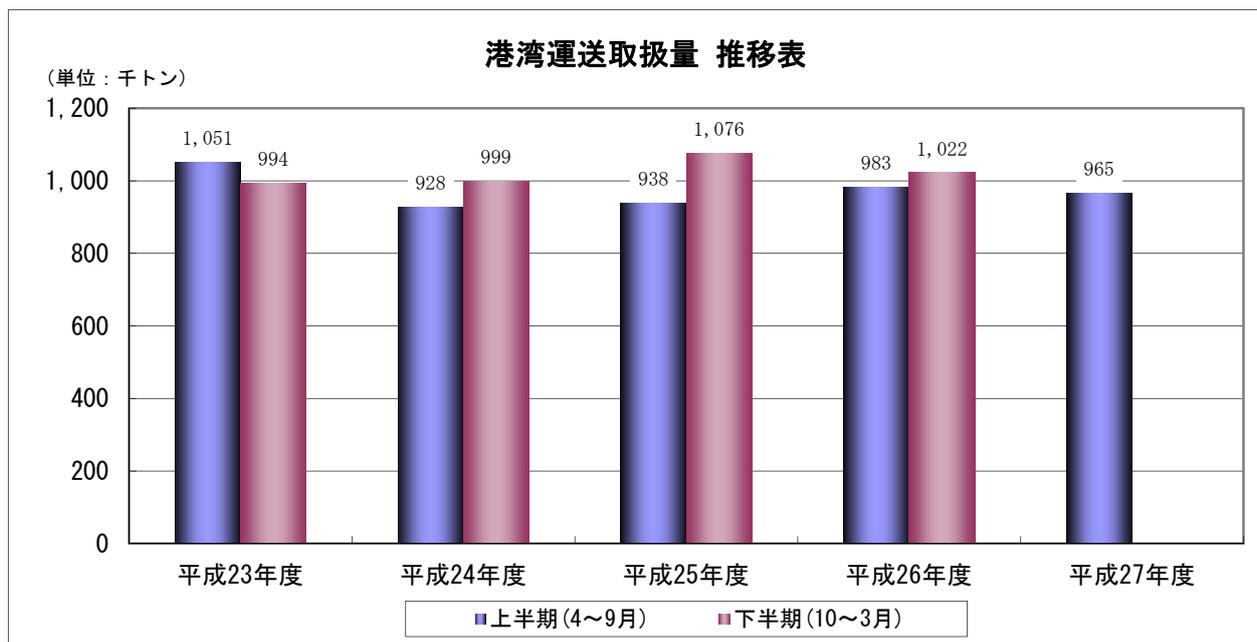
平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



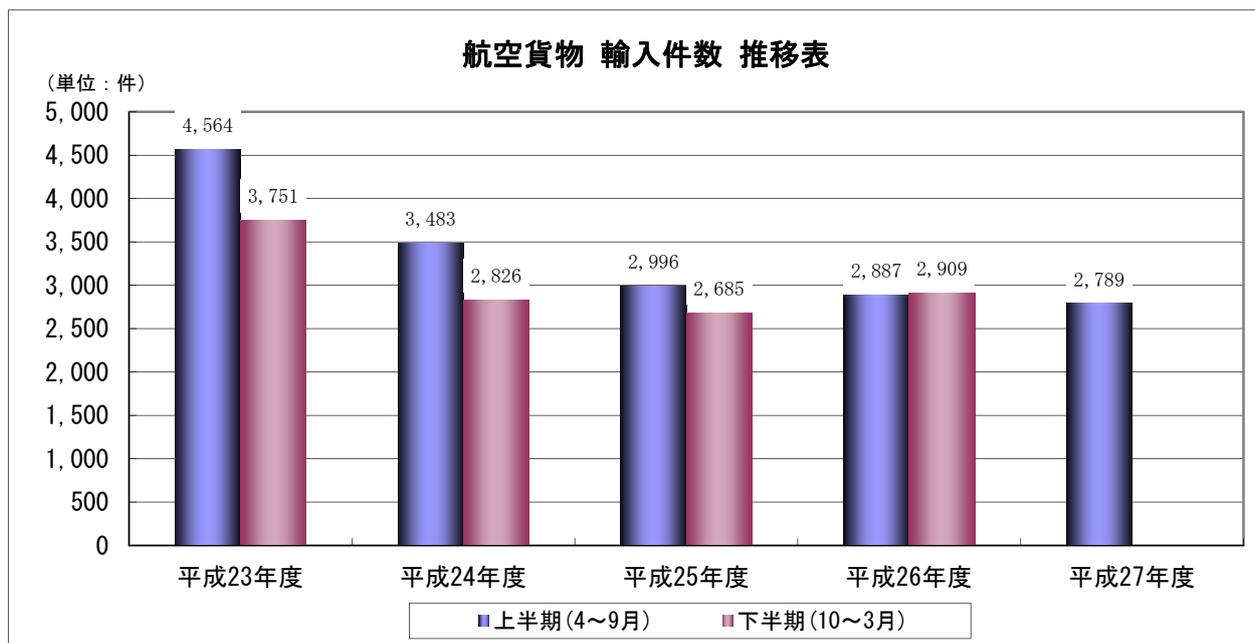
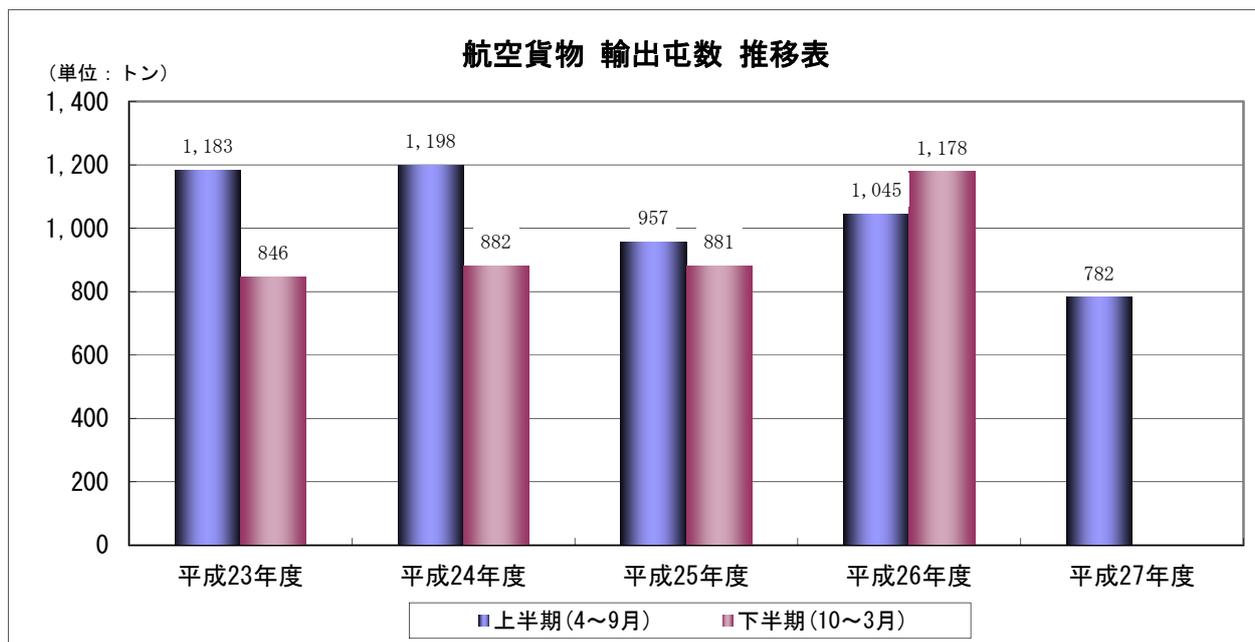
平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料



平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

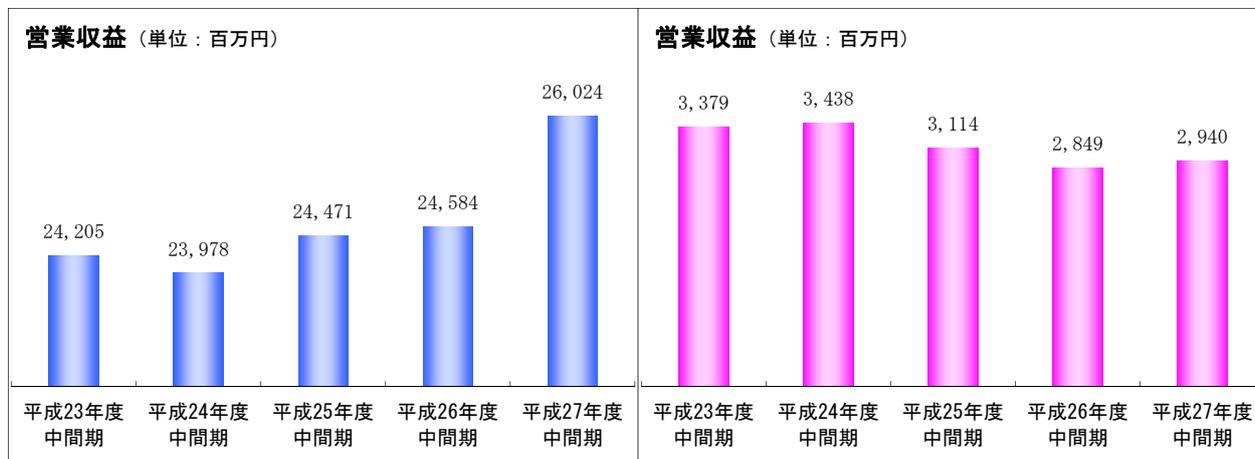


平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

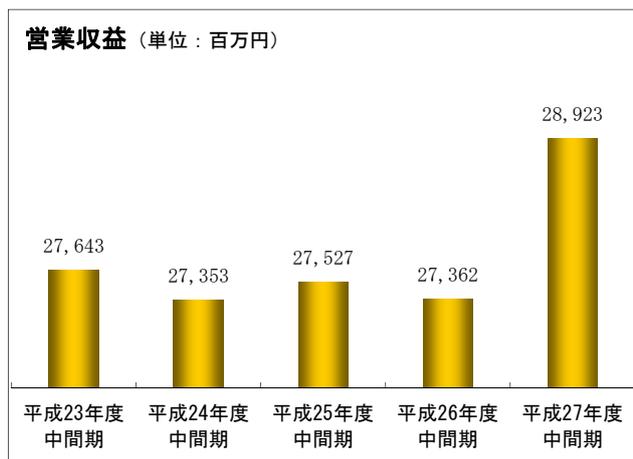
【事業セグメント別 営業収益推移表】

物流事業

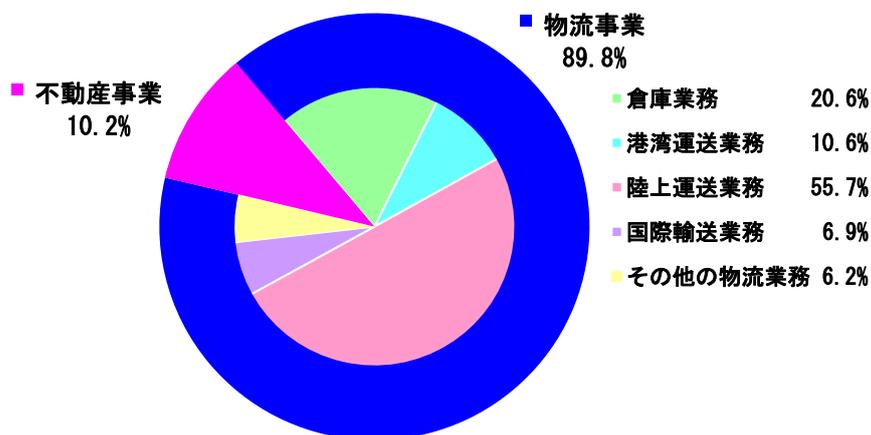
不動産事業



合計



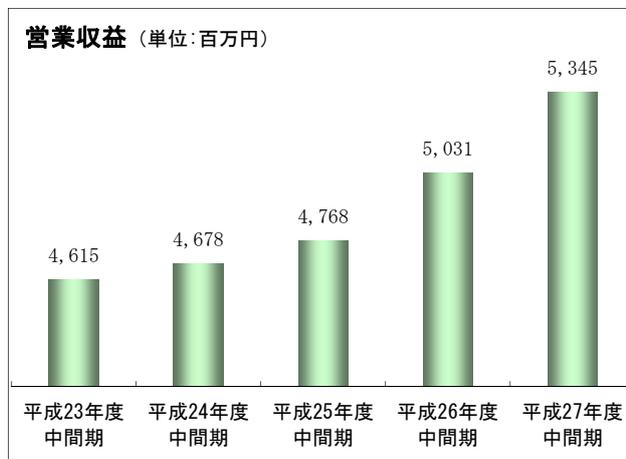
【事業セグメント別構成比】



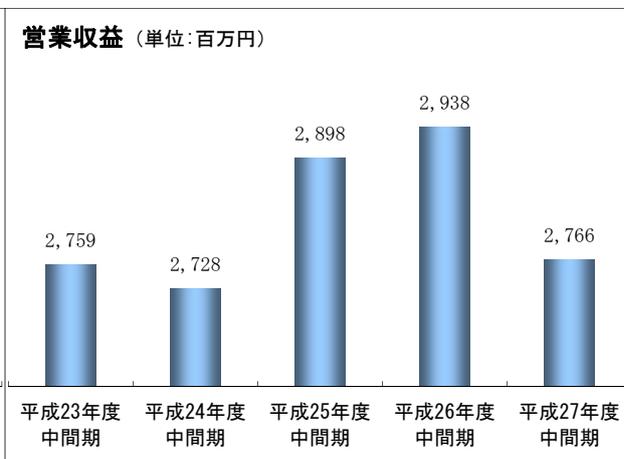
平成28年（2016年）3月期 第2四半期決算説明会 補足資料

【物流事業セグメント別 営業収益推移表】

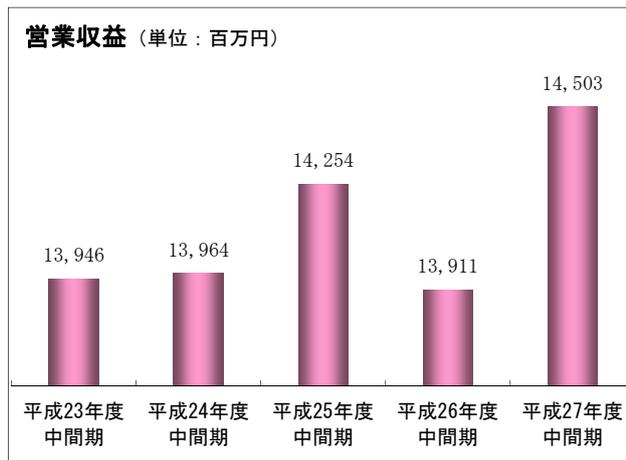
倉庫業務



港湾運送業務



陸上運送業務



国際輸送業務



その他の物流業務

